



仙台市議会第3回定例会が開催され 第66代副議長に就任しました

9月5日より10月8日までの34日間、仙台市議会令和7年第3回定例会が開催されました。開会初日、明治22年4月仙台市議会初代上山副議長の就任から136年の時を重ね、**第66代副議長に選出頂きました**。改めてこの重責に身の引き締まる思いです。市民の皆さまから負託を受けた各議員一人ひとりが、その声をしっかりと受け止め、施策に反映するためにも透明で公正な議会運営に力を尽くしてまいりたいと思います。また、議会として政策立案能力の向上に向けて取り組むと共に、若者の政治参加を促す主権者教育にも取り組んでいくこととしています。

議長のもと、歴代の議長・副議長ならびに議員各位が築いてこられました仙台市議会の伝統と権威を引き継ぎ、市民のみなさまから信頼を得られる議会となるよう使命を全うしてまいります。

本定例会では、七北田保育所の建替えに伴う位置の変更や高砂中央公園のパークゴルフ練習場の使用料金を定めるなど条例案7件・仙台市陸上競技場大規模改修や仙台市立小中学校の増改築工事などその他案9件・仙台市教育委員会の委員選任など人事案3件・令和6年度の決算認定に関し7件・人口減少局面が迫る中において「ひと」への投資を加速させるため、**出産育児支援金の支給や賃上げと雇用の質的向上に向けた経費の計上、終活支援や初期救急医療体制確保事業**など8億8千万円の令和7年度補正予算2件・意見書2件の計30件の審議が行われ可決されました。

平成7年度補正予算の概要 [第3回定例会]

子育て支援	子育て世帯の経済的負担を軽減するため出産育児支援金を支給 👉 こども1人につき	9万円
賃上げと雇用	市内中小企業における賃上げ就労環境の整備を後押し 👉 省力化・生産性向上加速化支援事業費 👉 地域企業組織力強化事業費	3,750万円 2,800万円
終活支援	終活に関する相談支援や周知広報 👉 エンディングノート作成・セミナー開催など	595万円
初期救急医療	長期連休となる年末年始の初期救急医療を提供 👉 休日夜間診療所の体制強化 👉 医療機関との連携による患者受入体制の充実	2,423万円 2,168万円

会派「市民フォーラム仙台」の基本政策を市長へ提出

11月20日、会派の基本政策と令和8年度の予算要望下記6つの視点113項目を市長に提出しました。

【こども】	こどもの命を守る教育と次世代支援
【経 済】	地域経済の活性化と雇用の確保
【福 祉】	市民福祉の充実
【安 心】	安心・安全なまちづくりと都市インフラの最適化
【環 境】	防災・減災および環境に配慮したまちづくり
【市 民】	行財政改革と持続可能なまちづくり



基本政策の要点を市長に説明し意見交換

森林地域における太陽光発電にストップ ⇒ 環境配慮に対する指導方針！

仙台市内における森林の大規模伐採を伴う太陽光発電事業については、自然環境に著しい影響を与えるなど様々な課題があると考えられるため、森林地域における太陽光発電事業の適切な環境配慮に向けて「森林地域における太陽光発電事業の環境配慮に関する指導方針」の実施に関する要綱を新たに策定しました。この要綱に基づく環境配慮書手続きを通じて、事業者に対し計画の早い段階から適切な環境配慮を求めることで再生可能エネルギーの普及促進と杜の都の良好な環境の保全との両立に一層努めてまいることとしあております。

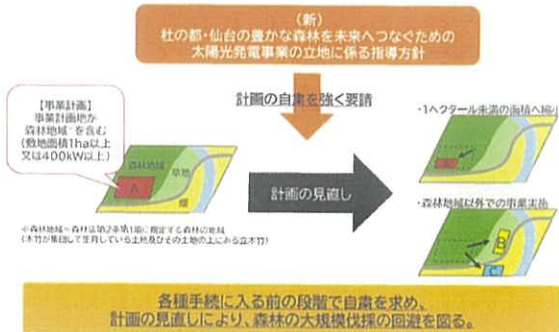
対象となる事業

敷地面積 1ha または出力 400kw 以上の太陽光発電事業

太陽光発電事業に対する本市の対応について

別添2

1. 立地指導方針に基づく大規模な森林伐採の回避



仙台城大手門の復元に向けて ⇒ 基本構想（中間案）がまとまる！

令和18年【伊達政宗公没後400年】までの復元に向け対応方針が示されました。大手門は江戸時代を通じて仙台城の正門として機能（創建年代は諸説あり）、明治時代には陸軍第二師団司令部の正門となり、大正14年には仙台市が第二師団から借地して青葉山公園を開園し一般に開放。昭和6年には大手門と脇櫓が国宝に指定されましたが、昭和20年の仙台空襲により焼失しました。また、脇櫓は仙台空襲に大手門とともに焼失しましたが、市民の寄付が発端となって再建、昭和42年に本市に寄贈され仙台城跡で城らしきを表現する数少ない建造物でもあります。令和9年度～12年度に設計・令和13年度～令和16年度に工事を予定しています。



仙台観光ガイドブック ⇒ 仙台サンドめぐりをリニューアル

このたび仙台観光アンバサダーであるサンドウィッチマンのお二人を起用し、令和5年度に制作した観光ガイドブック「仙台サンドめぐり」をリニューアルしました。新たな「仙台サンドめぐり」を手1度と言わず2度3度（サンド）の仙台観光をお楽しみ願います。

配布場所 ☞ 市内の各観光案内所・観光施設など
仕 様 ☞ A5版 66ページ 全編カラー

今回のリニューアルは、サンドウィッチマンがコンシェルジュとしてお勧めをする新たなモデルコースを掲載したほか、仙台の推しスポットを55選に増やすなど、多彩な仙台の魅力を盛り込んで再編成しております。



アプリ「いぐすペイ」登録キャンペーン ⇒ 最大5,000ポイント

仙台市では、3月31日まで「アクティブシニア・ボランティアポイント制度」のモデル事業を開始しています。制度の利用にあたり、スマートフォンの操作などが介護・フレイル予防に効果が期待できることから、アプリをより多くの方に活用いただくため、このたびアプリ「いぐすペイ」をダウンロードし登録を完了した方に500ポイントを付与する「アプリ「いぐすペイ」登録キャンペーン」を実施しています。

仙台市内にお住まいの65歳以上対象

- 市が指定する介護・フレイル活動への参加
- 地域福祉活動など無償で行う奉仕活動への参加
- 地域包括センターが実施するイベントや教室への参加

令和7年 令和8年
実施期間 9/10・3/31※

※キャンペーンは2/28日まで
※ポイントは令和8年4月以降に振り込まれます

対象者 仙台市に住民登録のある65歳以上の方

期間中一人あたり
5,000ポイント

アクティブシニア・ボランティア制度とは？

高齢者の社会参加や健康寿命の延伸を促すため、ボランティアや介護・フレイル予防などの活動に応じて、スマートフォンアプリなどを活用して市内店舗等で利用できるポイントを、活動の運営団体を通じて付与する制度です。

ステップ1 地域の活動に参加！

ステップ2 ポイントがもらえる！

ステップ3 ポイントをためてお店へ！

ステップ4 1P=1円として使える！

制度の詳細はこちらのホームページから <https://iguspay.jp/>

仙台市議会議員 加藤けんいち

<http://www.katoken-sendai.com>

発行：市民フォーラム仙台
編集：加藤けんいち

【事務所】仙台市青葉区中山4-6-34
TEL/FAX 022-279-5255
【自宅】仙台市青葉区木町通2-6-48-503
TEL/FAX 022-234-6478
E-mail: katoken@trad.ocn.ne.jp



仙台市国分町3-7-1
TEL: 022-214-8719 FAX: 022-711-3452
E-mail: shiminforum.sendai@gmail.com